

Ⅱ 平成28年度みえスタディ・チェックの結果・分析（中学校国語）

1 集計結果

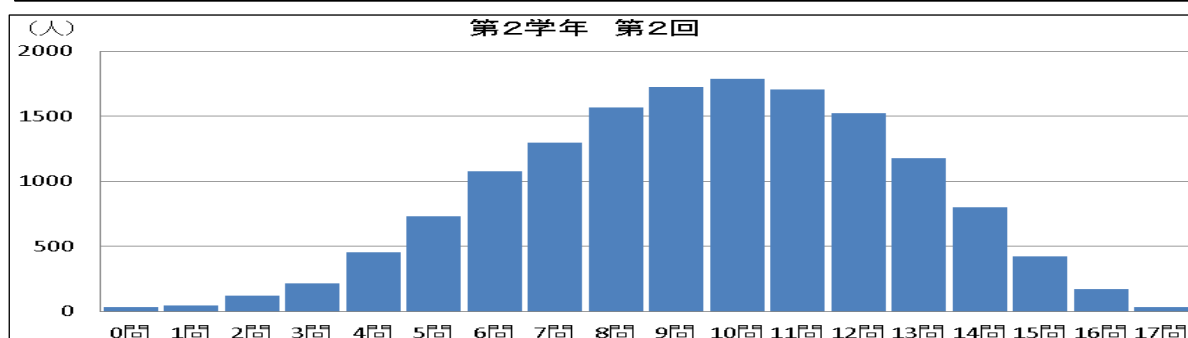
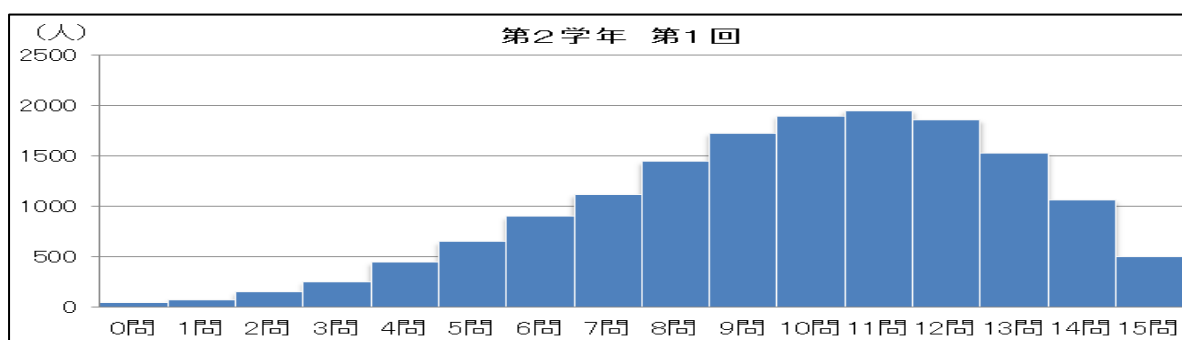
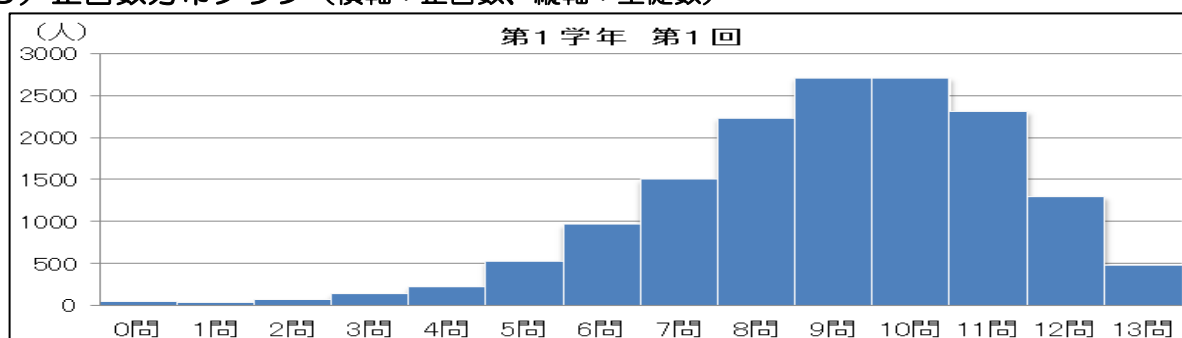
（1）平均正答率及び領域別平均正答率

	平均正答率	領域別			
		話すこと 聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語 の特質に関する事項
第1学年 第1回	69.2%		55.0%	55.6%	71.5%
第2学年 第1回	64.8%	61.1%	39.9%	48.3%	83.1%
第2学年 第2回	55.8%		27.0%	46.5%	64.0%

（2）平均無解答率及び問題形式別平均無解答率

	平均無解答率	問題形式別		
		選択式	短答式	記述式
第1学年 第1回	3.1%	0.5%	6.2%	6.0%
第2学年 第1回	7.2%	0.8%	10.3%	16.8%
第2学年 第2回	7.0%	1.1%	8.6%	16.9%

（3）正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：生徒数）



(4) 設問別集計結果

① 第1学年 第1回

問題番号		出題の趣旨	学習指導要領の領域等				評価の観点				問題形式			3点セットとの関連			正答率	無解答率	
			聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語に関する文化と事項	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解・技能	言語について	選択式	短答式	記述式	全国学調の問題	みえスタディ・チェックの問題			ワークシート
1	一 1	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む				5・6 (1)ウ (ア)				○			○		H27 小A 1 二	H27 中1 10月 1 一 1	平成26・27年度 小学校第6学年 伝統的な言語 「漢字を正しく読もう、書こう 6年で習う漢字」	97.3%	1.3%
	一 2	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く				5・6 (1)ウ (ア)				○			○		H27 小A 1 一	H27 中1 10月 1 一 2		63.6%	13.5%
	二 ア	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う				5・6 (1)イ (カ)				○	○				H27 中A 9 三	H27 中1 10月 1 二	平成27年度 学調にみられる課題に対応したワークシート 中学校第1・2学年 「語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う」	94.5%	0.3%
	二 イ	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う				5・6 (1)イ (ク)				○	○				H27 中A 9 三	H27 中1 10月 1 二		89.7%	0.2%
	三	接続語の役割を理解し、文脈の中で適切に使う				3・4 (1)イ (ク)				○	○				H27 中A 9 三	H27 中1 10月 1 二	平成26・27年度 中学校第1学年 伝統的な言語 「言葉のまとまりを考えよう(文・文節)」	97.3%	0.1%
	四	文にはいろいろな構成があることについて理解する				5・6 (1)イ (キ)				○	○				H27 小A 2 一	H27 中1 10月 1 三	平成26・27年度 小学校第4学年 伝統的な言語 「主語・述語・主役後について確かめよう」	63.8%	0.5%
2	一	目的に応じて、文章の内容を的確に押さえて要旨を捉える			5・6 ウ				○		○				H25 小A 4	H27 中1 10月 2 二		88.6%	0.4%
	二	事実と感想、意見などを区別するとともに、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりする		5・6 ウ	5・6 ウ			○	○			○			H25 小A 4	H27 中1 10月 2 三	平成26年度 みえスタディ・ チェックワークシート 10月実施 中1 国語2	37.3%	5.4%
3	一	登場人物の気持ちについて、叙述を基に想像して読む			3・4 ウ				○		○					H27 中1 10月 3 二	平成26年度 みえスタディ・ チェックワークシート 7月実施 中1 国語1	86.2%	0.5%
	二 (1)	登場人物の心情や場面についての描写を捉える			5・6 エ	5・6 (1)イ (ケ)			○	○		○				H26 中1 2月 2 一		20.5%	3.7%
	二 (2)	優れた叙述について自分の考えをまとめる		5・6 エ	5・6 エ	5・6 (1)イ (ケ)		○	○	○			○			H27 中1 10月 3 三		45.6%	6.3%
4	一	文章の間違いを正し、適切な表現に改める		3・4 オ				○			○				H23 小A 9	H27 中1 10月 4 一	平成26年度 みえスタディ・ チェックワークシート 7月実施 中1 国語2	75.7%	1.8%
	二	二つのポスターを比べて、自分の考えを書く		5・6 イ・ウ				○					○			H26 小6 1月 1 三		40.6%	6.3%

② 第2学年 第1回

問題番号		出題の趣旨	学習指導要領の領域等				評価の観点				問題形式			3点セットとの関連			正答率	無解答率
			聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語に関する技能	選択式	短答式	記述式	全国学調の問題	みえスタディ・チェックの問題	ワークシート		
1	一 1	文脈に即して漢字を正しく読む				1 (1) ウ (ア)				○		○	H27 中A 9 二	H27 中2 2月 1 一	平成26・27年度 中学校第2学年 伝統的な言語 「同じ訓の漢字や 同じ読みの熟語を 使い分けよう」	87.7%	2.2%	
	一 2	文脈に即して漢字を正しく書く				1 (1) ウ (イ)				○		○	H27 中A 9 一	H27 中2 2月 1 二		89.3%	7.4%	
	二 ア	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う				1 (1) イ (ウ)				○	○		H27 中A 9 四	H27 中2 2月 1 四	平成26・27年度 中学校第2学年 伝統的な言語 「言葉のまとまりを 考えよう」	96.9%	0.1%	
	二 イ	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う				1 (1) イ (ウ)				○	○		H27 中A 9 四	H27 中2 2月 1 四		93.8%	0.2%	
	三 ア	文節相互の関係について理解する				2 (1) イ (ウ)				○	○		H25 中A 8 六	H27 中2 10月 1 三		57.4%	0.5%	
	三 イ	文節相互の関係について理解する				2 (1) イ (ウ)				○	○		H25 中A 8 六	H27 中2 10月 1 三		73.5%	0.6%	
2	一	文章の中心的部分と付加的な部分、事実と意見などを読み分け、文章の構成や展開を正確に捉え、内容を理解する			1イ				○		○		H27 中B 2 二	H27 中2 2月 2 一	平成19～26年度 学調より作成した ワークシート 14読解的文章を読む 「18読解的文章を 読む」	64.5%	0.5%	
	二	文章の中心的部分と付加的な部分、事実と意見などを読み分け、文章の構成や展開を正確に捉え、内容を理解する			1イ				○		○		H25 中B 2 一	H27 中2 2月 2 一		25.4%	25.5%	
	三	事実と感想、意見などを読み分けるとともに、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりする	1ウ	1オ				○	○			○	H26 中B 2 三	H27 中2 2月 2 二		39.0%	20.0%	
3	一	場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容の理解に役立てる			1ウ				○		○		H23 中A 4 一	H26 中1 2月 2 一	平成26・27年度 中学校第1学年 C読むこと 「叙述をもとに登場 人物の心情を読み 取ろう①②」	48.3%	12.4%	
	二	場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容の理解に役立てる			1ウ				○		○		H27 中A 3 二	H26 中1 2月 2 二		79.5%	1.1%	
	三	事実と感想、意見などを読み分けるとともに、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりする	1ウ	1オ				○	○			○	H20 小B 2 三	H26 中1 2月 2 三		33.0%	19.5%	
4	一	目的に沿って話し合い、互いの発言を検討する	1オ					○			○		H26 中A 6 一	H26 中1 10月 1 一	平成26・27年 小学校第6学年 A話すこと・聞くこと 「意見を整理しよう」	68.5%	3.9%	
	二	目的に沿って話し合い、互いの発言を検討する	1オ					○			○		H24 中B 1 一	H26 中1 第1回 2 一	平成26・27年度 中学校第1学年 A話すこと・聞くこと 「二人の話を正確 に聞き取り、共通 点と相違点を整理 しよう」	67.0%	2.4%	
	三	伝えたい事実や事柄について、根拠を明確にして自分の考えや気持ちを書く	1オ	1ウ				○	○			○	H27 中B 1 三	H26 中1 第1回 2 三		47.8%	11.0%	

③ 第2学年 第2回

問題番号	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				評価の観点				問題形式			3点セットとの関連			正答率	無解答率
		話聞くこと	書くこと	読むこと	事項・伝統的な言に語文化と	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語・語理について能知	選択式	短答式	記述式	全国学調との関連	みえスタディ・チェックとの関連	ワークシート		
1	一 1	文脈に即して漢字を正しく読む			1(1)ウ(ア)				○		○		H28 中A 9 二	H28 中2 4月1ー1		65.3%	4.7%
	一 2	文脈に即して漢字を正しく読む			1(1)ウ(ア)				○		○		H28 中A 9 二	H28 中2 4月1ー1		96.1%	1.1%
	二 1	文脈に即して漢字を正しく書く			1(1)ウ(イ)				○		○		H28 中A 9 一	H28 中2 4月1ー2		59.3%	2.5%
	二 2	文脈に即して漢字を正しく書く			1(1)ウ(イ)				○		○		H28 中A 9 一	H28 中2 4月1ー2	H26.27.28 第2学年 伝国「文脈に即して漢字を正しく書く」「単語を見分ける」「語句の意味を理解して、文脈の中で適切に使う」「言葉の意味を説明しよう」	61.5%	11.5%
	三 ①	単語の類別について理解する			1(1)イ(エ)				○	○			H27 中A 9 四	H27 中2 2月1 三 ① ②		14.9%	1.2%
	三 ②	単語の類別について理解する			1(1)イ(エ)				○	○			H27 中A 9 四	H27 中2 2月1 三 ① ②		58.0%	1.1%
	四 ア	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う			1(1)イ(ウ)				○	○			H28 中A 9 三	H27 中2 2月1 四 アイ		93.8%	0.3%
	四 イ	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う			1(1)イ(ウ)				○	○			H28 中A 9 三	H27 中2 2月1 四 アイ		94.4%	0.3%
2	五	辞書を活用して、語句の意味を適切に書く			1(1)イ(イ)				○		○		H26 中A 8 四			32.5%	11.0%
	一	文章の展開に即して情報を整理し、内容を捉える		1イ				○			○		H28 中A 6 一	H28 中2 4月2 二	H26.27.28 第1学年 C読むこと「文章に示された事実と筆者の意見を読み分けて、要旨を捉えよう」第2学年 C読むこと「説明的な文章を読んで、質問に答えよう②」	45.2%	8.5%
	二	目的や必要に応じて、要旨を捉える		1イ				○		○			H28 中B 1 二	H27 中2 4月4 二		61.2%	1.1%
3	三	伝えたい事柄を明確にして自分の考えを書く	1ウ	1カ			○	○				○	H27 中B 1 三	H28 中2 4月2 三		31.8%	8.0%
	一	文章の構成や表現の特徴を捉える		1エ				○		○			H28 中B 2 一		H26.27.28 第1学年 B書くこと「グラフから考えよう」第2学年 B書くこと「資料をもとに文章を書く」	76.6%	1.1%
4	二	複数の資料から適切な情報を得て、自分の考えを書く	1ウ	1オ			○	○			○		H27 中B 2 三	H27 中2 2月3 二		21.0%	15.7%
	一	段落相互の関係を理解し、文章の展開を捉える		1エ				○		○			H25 中B 1 一	H27 中2 10月2 一	H19～26 全国学力・学習状況調査問題より作成したワークシート「14 説明文を読む」H26.27.28 第1学年 C読むこと「文章に示された事実と筆者の意見を読み分けて、要旨を捉えよう」第2学年 C読むこと「自分の知識や体験と比べて考えよう」	54.6%	2.4%
	二	文章の展開に即して情報を整理し、内容を捉える		1イ				○			○		H28 中A 6 一	H28 中2 4月2 二		53.6%	20.9%
	三	引用して、自分の考えが伝わるように書く	1ウ	1カ			○	○				○	H25 小B 2 二	H27 中2 2月2 二		28.1%	27.0%

2 みえスタディ・チェックの課題等、指導改善のポイント

(1) 各教科の具体的な課題等

(○：選択 ◎：短答 ☆：記述)

		強み (相当数の生徒ができています点)	弱み (課題のある点)
第1学年	第1回	1-1 1-2ア 1-3 ◎漢字を正しく読むこと。 ○語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うこと。 ○接続語の役割を理解し、文脈の中で適切に使うこと。	3-2(1) 4-2 ◎登場人物の心情や場面についての描写を捉えること。 ☆二つのポスターを比べて、自分の考えを書くこと。【問題掲載】
第2学年	第1回	1-2 1-2アイ ◎文脈に即して漢字を正しく書くこと。 ○語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うこと。	3-3 4-3 ☆事実と感想・意見を区別するとともに、目的や意図に応じて簡単に書いたり、詳しく書いたりすること。 ☆伝えたい事実や事柄について、根拠を明確にして自分の考えや気持ちを書くこと。【問題掲載】
	第2回	1-2 1-4アイ ◎文脈に即して漢字を正しく読むこと。 ○語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うこと。	1-3① 3-2 ○単語の類別について理解すること。 ☆複数の資料から適切な情報を得て、自分の考えを書くこと。【問題掲載】

(2) 全体の傾向

- ・学習した漢字を正しく読むことができる。
- ・登場人物の心情や場面についての描写を捉えることに課題がある。
- ・複数の資料から適切な情報を得て、自分の考えを書くことに課題がある。

(3) 指導改善のポイント

問題	指導改善のポイント
中1 第1回 4-2	・複数の案から一つに絞り込む話し合いを行う際には、それぞれの意見の特徴を理解し、良い点、悪い点を比較して判断しなければならない。そういった意見の整理は、議論を焦点化する上で重要である。また、自分の発言に説得力をもたせるためには、選択にいたった理由を明確に述べる必要があることであり、意見に対する理由は常に意識すべきことであることを指導することが大切である。 →ワークシート「平成26年度 みえスタディ・チェックワークシート 7月実施 中1・国語2」を活用
中2 第1回 4-3	・対話や討論などの内容を基に自分の考えを書く際には、話し合いの具体的な内容を取り上げて、話題に対する自分の考えを明確にすることが大切である。その際、話題に対する賛否などを示すだけでなく、自分の体験や読書などで得た知識にもとづいた具体例を挙げて、自分の考えを分かりやすく書かせることが重要である。社会生活の中で行われる話し合いには、一定の結論を出すものと多様な意見が求められるものがある。それぞれの話し合いの目的を意識して参加することが求められる。 →ワークシート『平成26・27年度 第6学年 A 話すこと・聞くこと』

中2 第2回 3二	こと「意見を整理しよう」『平成26・27年度 第1学年 A 話すこと・聞くこと「二人の話を正確に聞き取り、共通点と相違点を整理しよう」』を活用 ・複数の資料を関連付け、事柄に対する異なる見方を確認したり新たな情報を得たりするためには、まず、自分の課題に即して必要な情報は何かを考え、それぞれの資料で述べられている情報を正確に捉えた上で、目的に応じて情報を取捨選択して読むことが求められる。例えば、課題の解決に関わるキーワードを基に、文章や図表などから収集した情報を対照表にまとめたり、それらの関係を図式化したりする学習活動が考えられる。 →ワークシート『平成27年度 第2学年 B 書くこと「資料をもとに文章を書こう」』を活用
-----------------	--

【第1学年 第1回4二の問題】

平成 28 年 5 月 9 日

地域のみなさまへ

緑中学校体育委員

平成 28 年度 緑中学校体育祭のご案内

若葉のきれいな季節、みんな元気かな。さて、平成 28 年度緑中学校体育祭を下記のとおり開催するよ。ぜひ、私たちの練習の成果を見に来てほしいな。待っているよ。

記

1 日時 5 月 22 日（日） 9：00～15：00 ※雨天順延

2 場所 緑中学校運動場

3 プログラム

開会式	9：00～	昼食	12：00～
徒競走	9：30～	3 年学年種目	13：00～
玉入れ	10：00～	長縄とび	13：30～
1 年学年種目	10：30～	全校ダンス	14：00～
2 年学年種目	11：00～	全校リレー	14：30～
応援合戦	11：30～	閉会式	15：00～

4 注意点

- ・駐車場はありません。徒歩または自転車でお越しください。
- ・地域の方用の応援スペースでご覧ください。
- ・敷物や椅子は、それぞれでご持参ください。
- ・体育祭の日は、校舎内へは立ち入らないようお願いします。

昼食の前には、我が校伝統の応援合戦を行います。各組の工夫をこらした応援を、ぜひご覧ください。

また、午後に行われる全校ダンスは、地域の方もご参加いただけます。毎年、多くの方々にご参加いただいております。ぜひご参加ください。

【案内文の下書き】

松山 案内文もポスターも、見た人が体育祭に来たくなるような案内にしたいですね。

小林 そうですね。どちらも、体育祭の日時と、場所、見に来ていただくときの注意点をのせる必要があります。それに加えてポスターでは、体育祭のイラストをのせて、見る人の関心を引くようにするのいいと思います。

松山 ポスターを見た人が、楽しそうだな、行きたいな、と思うようなイラストをのせましょう。何か案はありませんか。

上坂 毎年いちばん盛り上がるのは応援合戦ですね。各組がオリジナルの衣装を着て、応援歌を歌ったり踊ったりするので、見ごたえがあります。ですから、応援合戦のイラストをのせるのがいいと思います。

川田 そうですね。でも、地域の人に向けた案内のポスターですから、地域の人も参加できる種目を目立たせたほうがよいと思います。

小林 地域の人も参加できる種目としては、全校ダンスがありますね。最初に振り付けの説明があるので、誰でも踊れて楽しいですよ。

上坂 でも、ポスターはひと目見たときに興味を引くような、見た目のインパクトも大事だと思います。応援合戦のほうが、華やかな衣装や動きのある踊りのイラストで、ポスターを見た人の興味を引くと思います。

松山 応援合戦と全校ダンス、二つの案が出ました。ほかに提案はありませんか。（少し間をおいて）それでは、応援合戦と全校ダンス、どちらのイラストをのせるか、もう少し話し合いましょう。

（話し合いが続く）

4

次は、体育委員の【話し合いの一部】と、【案内文の下書き】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【話し合いの一部】

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

【ポスター案B（全校ダンスのイラスト）】



条件2 選んだポスター案を見た地域の人が、どのような気持ちになると思うか、自分の考えを書くこと。

※ 左の枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

[illegible]

〈中学校一年生・国語〉

2

図書委員長 最近 図書室にマンガも置いてほしいという要望がたくさん寄せられています。そこで今日は、図書室にマン

副委員長
はい。僕は図書室にマンガを置くべきではないと思います。なぜなら、学校の図書室は授業でわからなかったこ

とや興味を持ったことを調べるためにあるからです。勉強することが目的の図書室に、娯楽であるマンガはふさわしくありません。だから、図書室にマンガを置くことには反対です。

図書委員長　なるほど。勉強することが目的である図書室にマンガはふさわしくないから、置くべきではないということですね。副委員長の意見に対して何か意見がある人はいませんか。

海野さん はい。私は図書室にマンガを置くことに賛成です。なぜなら、マンガをきつかけに今まで興味のなかったことが

好きになることがあるからです。ア、私の姉は『源氏物語』を題材にしたマンガを読むことで今まで苦手だった

た古典が好きになり、今では有名な作家が「語訳した」源氏物語まで読み比べています。このように勉強に

図書委員長 なるほど。^②図書室にふさわしいマンガであれば、置いてもよいということですね。^③ここまでで、何か質問は
ありませんか。

1

この話し合いにおける、——線①——そこで今日は、図書館にマンガを贈るべきかどうかについて、話し合いたいと思います。と、——線②——図書館にふさわしいマンガであれば、置いてもよいということですね。について、それぞれの発言の意図を説明したのとして、最も適切なものを、次のア～エから一つずつ選びなさい。

ア 発言者が述べた意見の要点をまとめている。

イ 別の意見がないか、参加者に呼びかけている。

工 話し合いのテーマ（議題）を参加者に知らせている

二 話し合いの一部の **ア** にあてはまる言葉を、ひらがな四字で書きなさい。

三——線③のあと 図書委員長は参加者に、副委員長が海野さんの意見に対して質問を出してもらおうとしています。あなたなら イ のところで、どのような質問を考えて発表しますか。次の条件に合わせて書きなさい。

条件1 だれに質問するのかを書くこと。

条件2 質問は、話し合いの一部の副委員長や海野さんの発言をもとにして、三十字以上、五十字以内で書くこと。

※ 左の枠は 下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

〈だれに対して〉

〈質問〉

中国—8

【第2学年 第1回4三の問題】

4

泉中学校の文化祭実行委員会では、「文化祭の展示物の記録を、写真で残すか、動画で残すか」という議題で話し合いをしています。次は、そのときの【話し合いの一部】です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

【話し合いの一部】

司会 これから「文化祭の展示物の記録を、写真で残すか、動画で残すか」という議題で話し合います。それぞれ意見を述べてください。	小林 はい。私は動画で残した方がよいと思います。昨年までは写真で残していましたが、展示物の様子しか分からず、文化祭の雰囲気（ぶんき）が伝わりませんでした。動画で残せば、お客さんの様子を含めた雰囲気（ぶんき）が記録できると思います。また、写真はその瞬間（しゅんかん）を切り取って残しますが、動画なら、全体の様子を残すことができますと思います。
司会 分かりました。写真がよいという意見はありますか。	青木 はい。私は写真で残した方がよいと思います。理由は、動画よりも写真の方が見やすいからです。写真は印刷しておけば、その印刷物だけで記録を見ることができですが、動画は、動画を再生する機械が必要です。写真の方が手軽ではないでしょうか。
司会 分かりました。ここで、二人の意見を整理しましょう。	小林さんは、アとイを残せるので動画がよいという意見でした。 青木さんは、動画よりも手軽で見やすいので写真がよいという意見ですね。
上坂 動画がよいという小林さんに対して意見があります。写真では雰囲気や全体の様子が分からないというのは、撮り方の問題ではないでしょうか。お客さんが展示を見ているところを撮ったり、教室の端（は）から教室全体を撮ったりすれば、小林さんの指摘（しし）した問題点は解決できると思います。	小林 そうですね。撮り方を工夫すれば、写真でも雰囲気や全体の様子を残せるかもしれませんが、雰囲気を知るのに、音声があるかないかは大きな要素だと思います。音声があれば、お客さんが展示を見てどのようなことを感じ、どのようなことを話していたのかも、記録として残すことができますと思います。
上坂 見ている人の様子も写真に撮ればよいのではないのでしょうか。表情から、どのように見ているのか分かると思います。	司会 写真がよいという意見に対して、何か意見はありませんか。
平川 写真がよいという青木さんに対して意見があります。写真のような印刷物は保存に場所を取りますし、だんだんと色あせて、紙も傷（いた）んできます。動画はパソコンに保存すれば場所を取らないし、データなので色あせたり傷んだりもしません。パソコンなら学校にあるので、見たいときに見られると思います。考え方によっては、写真よりも動画のほうが手軽だと思いますが、どうでしょうか。	青木 学校のパソコンを使うには、先生方の許可が必要です。見たいときにすぐに見られないのは、やはり不便だと思います。
司会 それでは、これまでの意見をふまえて、写真と動画、どちらで記録を残すべきか決めていきましょう。みなさんの意見と、そう考える理由を発表してください。	あなた ウ

三 あなたは、【話し合いの一部】の中のウのところ、写真と動画のどちらで残すのがよいと思うか、意見を決めて

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

条件1 写真と動画、どちらで残すのがよいと思うか、あなたの意見を明確にして書くこと。

条件2 【話し合いの一部】 で出た意見を「」を使って引用し、その意見に対するあなたの考えを理由として書くこと。

条件3 八十字以上、百十字以内で書くこと。

※ 左の枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

[illegible]

【関連するワークシート】

〈小学校六年生〉

話すこと・聞くこと

意見を整理しよう

年 組 番 名前

あなたの学級では、「学校の図書室にまんがを置くこと」について話し合っています。話し合いの様子をよく読み、あとの問いに答えましょう。

司会者

それでは、話し合いを始めます。「学校の図書室にまんがを置くこと」についてみなさんはどう思いますか。賛成か反対か、自分の立場を明らかにして、意見を発表してください。

Aさん

私は、学校の図書室にまんがを置くことに賛成です。なぜなら、歴史まんがなど勉強に役に立つものもたくさんあるからです。絵と文で説明されているので分かりやすく、多くの知識を得ることができます。

Bさん

私は、学校の図書室にまんがを置くことに反対です。なぜなら、学校の図書室には勉強に役立つ本を置くべきだと思うからです。まんがは家で読めばいいと思います。だから、学校の図書室にまんがは必要ないと思います。

【問】

Aさんの意見とBさんの意見を比較して、二人の意見の「同じところ」と「違うところ」を整理して書きましょう。

同じところ

違うところ

問題用紙

〈中学1年生〉

話すこと・聞くこと

二人の話を正確に聞き取り、共通点と相違点を整理しよう

組 席名前

※このワークシートはなおこさんとひろしさんの発言を聞いて（読んで）答える問題です。【問題文】「なおこさんの発言」、「ひろしさんの発言」を、自分で読んで解答する方法もありますが、【問題文】「なおこさんの発言」、「ひろしさんの発言」を誰かに音読してもらいながら解答することで、「話すこと・聞くこと」の学習につながります。

~~~~~ここから読んでもらう~~~~~  
←

【問題文】

青空町内会の会議で、「なかよし公園にゴミ箱を置くべきかどうか」について、中学生の代表として、なおこさんとひろしさんは、意見を求められました。二人の発言に関して次の問いに答えましょう。

問

今から、「なかよし公園にゴミ箱を置くべきかどうか」について、なおこさん、ひろしさんの二人に、発言してもらいます。発言をしつかり読んで（聞いて）、二人の考え方の同じところ（共通点）と考え方の違うところ（相違点）について、解答用紙にまとめましょう。解答用紙のメモ欄は自由に使ってください。

【なおこさんの発言】

私は、なかよし公園にはゴミ箱を置かないほうがよいと思います。なぜなら、自分の出したゴミは持ち帰って処理するのが、自分の行動に責任を持つことだと考えるからです。公園にゴミ箱が置いてあると、人々はそこに捨てるでしょう。捨てられたゴミの処理は、別の人に頼ることになります。ゴミ箱からゴミがあふれ、カラスや猫に荒らされている様子を見たことがあります。とてもいやな気持ちになりました。このような他人任せではなく、「一人ひとりが自分のゴミに責任を持つべきだ」と考えるので、公園にはゴミ箱を置かないほうがよいと考えます。

【ひろしさんの発言】

先日、ゴミ箱が置かれていないとなり町の公園にたくさんゴミが落ちていました。あまりにもひどく、とてもいやな気持ちになったので、たかしさんと一緒にゴミを拾い集めました。そのとき、公園にはゴミ箱を置くべきだと思いました。ゴミの種類はお菓子のふくろや空き缶でした。ゴミの種類から、近所の小中学生が捨てていったのかと思います。残念に思いました。公園を利用する人は他人任せにせず、自分のゴミに責任を持つべきだと思います。なかよし公園を利用する人は小中学生がほとんどです。ですから、なかよし公園にはゴミ箱を置いて、青空町内会の小中学生が当番を決めて、ゴミ箱の管理をきちんとすればよいと思います。

解答用紙

〈中学1年生〉

話すこと・聞くこと

二人の話を正確に聞き取り、共通点と相違点を整理しよう

組 席名前

メモ欄

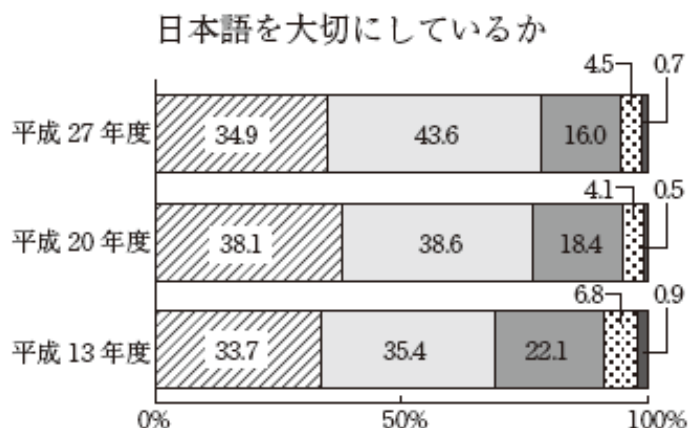
共通点

相違点

## 【新聞記事】

## 日本語を大切にしていますか？

## 文化庁 国語に関する世論調査



- 大切にしていると思う
- 余り意識したことはないが、考えてみれば大切にしていると思う
- どちらとも言えない
- 特に大切にしてはいないと思う
- 大切にしているとは思わない

「日本語を大切にしていると思う」78・5%  
 「平成27年度国語に関する世論調査」によると、「日本語を大切にしている」と8割弱が回答し、増加傾向にあることがわかった。

調査では、「日本語を大切にしていると思うか」を尋ねた。平成27年度の調査では、「大切にしていると思う」、「余り意識したことはないが、考えてみれば大切にしていると思う」と答えた人を合わせると、78・5%もあり、平成13年度と比較して9・4%増加している。

また、文化庁の調査では、「語彙・語法等の問題」の一つとして、「ら抜き言葉」について尋ねている。「ら抜き言葉」とは、可能の意味の「見られる」「来られる」等を「見れる」「来れる」のように言う

言い方のことである。話し言葉の世界では、昭和初期から現れ、戦後更に増加し、平成27年度の調査では、初めて「ら抜き言葉」が多数派となった。

この「ら抜き言葉」について、ある言語学者は「『ら抜き言葉』は可能の意味だけで使われるので、尊敬、受身、自発の意味と区別している。これは言葉の乱れではなく、言葉の変化だと解したい。ただし、使う人も場面によって使い分ける必要があるだろう。」とまとめている。

次は、中学二年生の中川さんが興味をもった【新聞記事】です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

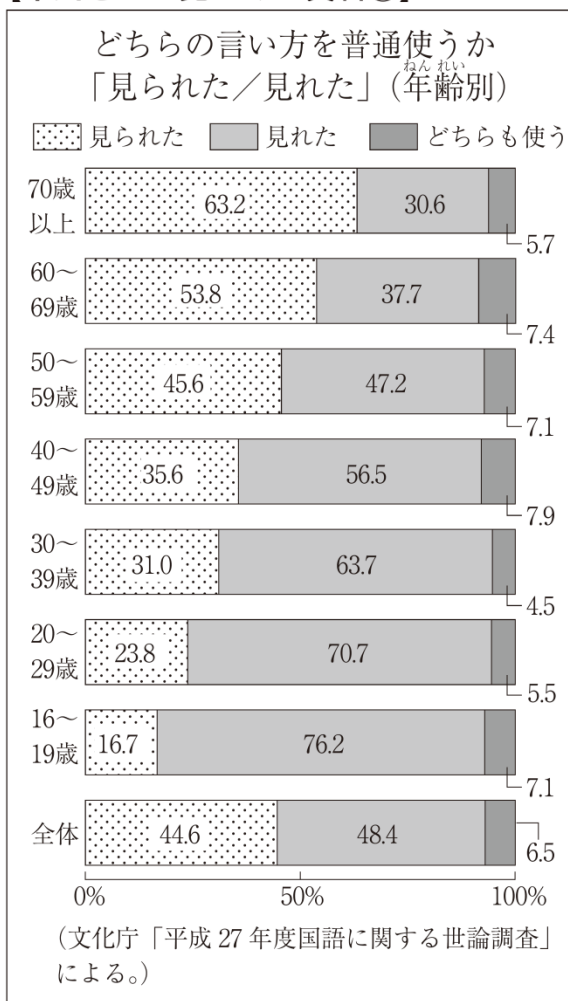
一 【新聞記事】の書き方の特徴を説明したものとして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きなさい。

- 1 最新の情報を見出しで示した上で、出来事の流れを時間の経過に沿って書いている。
- 2 始めに書き手の意見を述べた上で、複数の見方を取り上げて多面的に書いている。
- 3 問題の解決方法を見出しで示した上で、グラフを用いて分かりやすく書いている。
- 4 始めにグラフから分かることを述べた上で、さらに詳しい内容を具体的に書いている。

二 中川さんは【新聞記事】からさらに「ら抜き言葉」に興味を持ち、次のような資料を見つけました。そこで中川さんは、言葉の使い方について資料をもとにしてまとめようとしています。あなたなら、これらの資料からどのような言葉の使い方をしたいと考えますか。あなたの考えを、あとの条件1と条件2にしたがって書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

### 【中川さんが見つけた資料①】



### 【中川さんが見つけた資料②】

- ・共通語においては改まった場での「ら抜き言葉」の使用は現時点では認知しかなねるとすべきである。
  - ・さらに、「ら抜き言葉」については、今後の動向を見守っていく必要がある。
- (文化庁「国語審議会 新しい時代に応じた国語施策について (平成7年)」による。)
- ・「食べれない」、「来れますか」、「考えれない」、「見れた」、「出れる?」は、これまで共通語においては誤りとされてきており、新聞などでもほとんど用いられていない。
- (文化庁「平成 27 年度国語に関する世論調査」による。)



条件2 百字以上、百二十字以内で書くこと。

[illegible]



〈中学二年生〉

書くハノ

資料をもとに文章を書こう

年 組 番 名前

次の【表A】【表B】は、小学生四く六年生の四百人を対象に行われた「子どもの時間感覚」という意識調査の結果です。あなたは、時間をどのように使うべきだと考えますか。あなたの考えを、条件1から条件3にしたがって書きなさい。

|   |             |      |
|---|-------------|------|
| 1 | 睡眠          | 51.8 |
| 2 | 食事          | 48.8 |
| 3 | 家族と一緒にいる    | 41.0 |
| 4 | 学校の友達との付き合い | 39.5 |
| 5 | ゲーム         | 25.0 |

|   |          |      |
|---|----------|------|
| 1 | EメールやSNS | 47.0 |
| 2 | ゲーム      | 37.3 |
| 3 | 電話（携帯含む） | 34.8 |
| 4 | 通学       | 33.5 |
| 5 | お風呂      | 19.3 |

(2016年3月  
シチズン「子どもの時間感覚」調査より作成)

条件1 【表A】 【表B】 の内容を両方取り上げて書くこと。

条件2 【表A】 【表B】で取り上げた内容を踏まえて、あなたの考えを具体的に書くこと。

条件 3 八十字以上、百二十字以内で書くこと。

注.. 数字を書くときは、  
50  
%  
と書いてもいいこととします。

[illegible]